## 市議会だより

FAX 0996-72-2029

## 3 < 10

第4回定例会総括第4回定例会総括



( ) 阿久根市議会

## 回臨時

## 川 内原発の再稼働 反対陳情を不採択

# 〜3号機増設白紙撤回陳情は採択 5

回の陳情を採択、1・2号機の再稼働に反対する関連の陳情6件を不 10月29日に同委員会の結論が出たことから開催し、3号機増設白紙撤 員会において閉会中の継続審査としてこれまで審査してきましたが、 平成2年第3回阿久根市議会臨時会が11月6日開催されました。 本臨時会は、川内原発の再稼働に関する陳情について、総務文教委 また、再稼働に反対する意見書2件を否決しました。

いて、本臨時会では意見書2件を含 報告を行い、その後の審査結果につ 対関係の陳情6件の審査状況の中 回の陳情及び、 下のとおりです。 て審議しました。 め総務文教委員長からの報告を受け 会議において、 平 -成26年9月の第3回定例会の 3号機の増設白紙撤 1・2号機再稼働 各陳情の概要は以 間 反 本

いる3号機増設計画の白 めたものです。 稼働を断念し、 |働を断念し、手続きが凍結されて平成25年陳情第6号は、原発の再 紙撤回を求

を決議し廃炉にすることを求めたも ちに撤退する決断を市議会がするこ 稼働を断念し、 平成25年陳情第5号は、 1・2号機再稼働反対 すべての原発から直 原発の一 再

> 子力に依存しない自然エネルギー政して、原子力発電推進から脱却し、原 策に転換することを求めたものです。 平成25年陳情第7号は、 政府に対



川内原子力発電所

対する意見書及び再稼働にあたって整備されていない中での再稼働に反員からの提案で、十分な避難計画が意見書第4号・5号は、二名の議 径30キロ圏内の住民、 めたものです。 同意なしに再稼働をしないように求 陳情第10号は、 議会、

ました。臨時会での審議結果は、 のページのとおりです。 委員会は6回に及び慎重に審査 次

0

電気より経済性は低い。

ていない原発は高コストであり、

他

使用済み燃料の処理費用等含まれ

ること。 周辺の活断層の存在をすべて解明 計画が策定されていない状況の中で たものです。 の原発再稼働を行わないこと。 対の意見書を鹿児島県知事に提出 全性の根拠を明らかにするよう求め てほしいとの陳情で、 全が担保されない状況での再稼働 平成25年陳情第8号は、 地震・火山災害に対する安 実効的な避難 県民の・ 原 す U 発 反

す。 地元同意を阿久根市に求めるよう 書を提出するように求めたもので 陳情第6号は、 国 鹿児島県、九州電力に意見 再稼働において、

です。 提案し、 対する市民アンケートを行うことを 陳情第7号は、市議会が再稼働

採択することを求めたもの

原子力施設から半 首長の

いとの意見書です。 阿久根市住民の同意を求めてほ

## 討

論

は次のとおりです 員が討論を行いました。 内 原 の再稼働につい いて8名 主な内容 0

- 市内の産業に影響が出る。 が高く、電気代が高騰する事になり、 ・再生可能エネルギーは発電コスト 化するので、再稼働はしかたない。 暖化につながり、 ・火力発電に依存する事は、地球別いて不明な点があり容認できない。 ・再稼働に反対であるが、 自然災害が大規模 廃 球温 に
- 委員会委員長は、 安全確保が十分でない。原子力規制・独自で避難できない社会的弱者の では、再稼働に反対できない。 自立したエネルギーの供給を望 発電所は必要ではなく地域分散型の ・代替エネルギーが確立されない中 ・少子高齢化社会において、巨大な ・独自で避難できない社会的弱者 安全を保証するも ず
- べきである。 国も責任を負うとの事で再稼働する は全く違い、 のではないと明言している。 ・福島原発と川内原発の地理的状況 はるかに安全であり、
- 施設等での計画も未定の状況である。 ・住民アンケートを実施するべき。 避難計画の実効性が十 分でなく、

## 平成26年第3回臨時会 議案及び審議結果

番号	内	結 果
平成25年 陳情第6号	川内原発3号機増設白紙撤回を求める陳情書	採択(全員)
平成25年 陳情第5号	川内原発1号機2号機の再稼働に反対し廃炉を求める陳情書	不採択(多数)
平成25年 陳情第7号	原子力発電推進から脱却し原子力に依存しない自然エネルギー政策に転 を求める陳情書	換 不採択(多数)
平成25年 陳情第8号	県民の安全が担保されない拙速な川内原発1・2号機の再稼働を反対す 意見書の提出を求める陳情書	る 不採択(多数)
陳情第6号	川内原発再稼働に対する地元同意に関する意見書の提出を求める陳情書	不採択(多数)
陳情第7号	川内原発再稼働に対する市民アンケートを行う事を求める陳情書	不採択(多数)
陳情第10号	川内原発再稼働の地元同意に係る意見書の採択について	不採択(多数)
意見書第4号	住民を守る十分な避難計画が整備されない中で川内原子力発電所 1 、 2 機の再稼働に反対する意見書	舌決 (多数)
意見書第5号	川内原子力発電所1、2号機の再稼働に当たって隣接する阿久根市住民 同意を求める意見書	の。否決(多数)

## 議決結果 (賛否が分かれた案件のみ)

	\U /	1		<u> </u>		/_	75		1 0	/ <u>_</u> :	<u> </u>	<u> </u>						
		議員名(議席番号順)											議	討				
議案名	出口	仮屋園	竹原	石澤	松元	牛之濱由美	濵﨑	野畑	大田	牟田	岩﨑	木下	鳥飼	田田	中面	濵之上	·····································	Ē'J
	徹裕	一徳	恵美	正彰	薫久	由美	國治	直	重男	学	健二	孝行	光明	勝	幸人	上大成	果	論
川内原発1号機2号機の再稼働 に反対し廃炉を求める陳情書	•	•	$\Diamond$	$\Diamond$	$\Diamond$	•	•	•	<b>•</b>	•	•	<b>♦</b>	•	•	$\Diamond$	_	不採択	反対: 3 賛成: 3
原子力発電推進から脱却し原子 力に依存しない自然エネルギー 政策に転換を求める陳情書	$\Diamond$	•	$\Diamond$	$\Diamond$	$\Diamond$	<b>*</b>	•	<b>*</b>	<b>*</b>	<b>*</b>	•	<b>*</b>	<b>*</b>	<b>*</b>	$\Diamond$		不採択	反対: 2 賛成: 4
県民の安全が担保されない拙速 な川内原発1・2号機の再稼働 を反対する意見書の提出を求め る陳情書	$\Diamond$	•	$\Diamond$	$\Diamond$	$\Diamond$	<b>*</b>	•	•	<b>*</b>	<b>*</b>	•	•	<b>*</b>	<b>*</b>	$\Diamond$		不採択	反対:1 賛成:4
川内原発再稼働に対する地元同 意に関する意見書の提出を求め る陳情書	$\Diamond$	•	$\Diamond$	$\Diamond$	$\Diamond$	•	•	<b>•</b>	<b>*</b>	•	•	<b>*</b>	<b>*</b>	$\Diamond$	$\Diamond$	_	不採択	反対:1 賛成:4
川内原発再稼働に対する市民ア ンケートを行う事を求める陳情 書	$\Diamond$	•	$\Diamond$	$\Diamond$	$\Diamond$	<b>*</b>	•	<b>*</b>	<b>*</b>	<b>*</b>	•	<b>*</b>	<b>*</b>	<b>*</b>	<b>*</b>		不採択	反対: 1 賛成: 3
川内原発再稼働の地元同意に係 る意見書の採択について	$\Diamond$	<b>•</b>	$\Diamond$	$\Diamond$	$\Diamond$	<b>•</b>	<b>•</b>	<b>•</b>	<b>•</b>	<b>•</b>	<b>•</b>	<b>•</b>	<b>•</b>	$\Diamond$	$\Diamond$	_	不採択	反対: 2 賛成: 4
住民を守る十分な避難計画が整備されない中で川内原子力発電所1、2号機の再稼働に反対する意見書	$\Diamond$	•	$\Diamond$	$\Diamond$	$\Diamond$	•	•	•	•	•	•	•	•	•	$\Diamond$	_	否 決	反対:1 賛成:5
川内原子力発電所1、2号機の 再稼働に当たって隣接する阿久 根市住民の同意を求める意見書	$\Diamond$	<b>*</b>	$\Diamond$	$\Diamond$	$\Diamond$	•	<b>*</b>	•	•	•	•	•	•	$\Diamond$	$\Diamond$	_	否 決	反対: 1 賛成: 5

<sup>※</sup>濵之上大成議員は議長職のため特別多数議決以外の議案については、表決(賛成、反対の意思表示)権はありません。(表の見方) ◇は賛成、◆は反対

## 平成25年度決算211億51 般会計及び特別会計 38万円を認定

ました。

施設「いかくら阿久根」が開設されや捕獲協会によって新たに食肉処理

害鳥獣捕獲イノ・シカ流通対策事業

ジビエとして、

阿久根の新たな観光

現在では、

捕獲頭数も増え、

また

資源としても期待されています。

(事業費:3千145万円)

から12月9日までの日程で開催され 成26年第4回定例会が11月25日

について認定されました。 査について決算特別委員長 徳委員)から報告があり、 開会日には、 補正予算、条例など14議 平成25年度決算の (仮屋園 全会計 案 審

が上程され、6議案を可決し、 しました。 案、陳情1件を各常任委員会に付託 8 議

場建設計画などについて質問が行わ 会が開催され、28日に追加提案され 支援事業、 から原発の再稼働、 た案件を審査しました。 た3議案を含め各委員会に付託され 一般質問については、 12月1日からは常任委員 認知症対応対策、新焼却の再稼働、地域づくり活動 6名の 議

良に伴う設計変更の陳情1件が否 書を委員会付託し、 各議案の審査結果を報告し、 最終日の9日には、 「JA自己改革」 かの案件は可決しました。 閉会中の継続 報告し、道路改、常任委員長が に関する陳情 ま

しており、

被害は年々拡大するもの

シカ等については、

その処理に苦慮

これまでは、駆除されたイノシシ、

有害鳥獣対策

0

駆除頭数は横ばいでした。

そこで議会でも調査研究を実施し

提言も行い、

他市町村に先駆けた有

# 平成25年度決算の主な事業内容

## 社会資本整備交付金事業

色分けなど、安全性・快適性などのは議会からの提案もあり、歩道部の 機能拡充が図られました。 舗装改修を実施し、特に通学路等で 生活基盤である老朽化した道路の

(事業費:4億9千562万円



カラー舗装された歩道

# いかくら阿久根

いかくら阿久根

## . |救助工作車整備事業

雑多様化する救助活動への支障が懸 策交付金により更新されました。 念されることから、電源立地地 平成4年に配備された救助工作 経年劣化等から故障も多く、 (事業費:1億1千266万円) 域 複車 対

新しく更新された救助工作車

【ごみ処理について】

ています。 3トン、資源ごみ715トンとなっ み3871トン、燃えないごみ25 ごみの処理については、 燃えるご

分別・リサイクルの徹底ついて皆様 のご協力をお願いします 今後ともごみ減量化を図るため、

方円

## 事業費:6千561

健康増進事業】

診 55.8 %、 願い致します。 ん検診47%と低くなっているため、 検診受診率について、 大腸がん検診35%、 子宮頸がん検診25%、 皆様の積極的な受診をお 胃がん検診 m 肺がん検

## 公園整備事業

来園者への案内、 じられる総合管理事務所が完成し、 助事業」を用いて木のぬくもりが感 使用した「かごしま木づかい推進補 整備されました。 番所丘公園では、 休憩施設等として 鹿児島県産材

(事業費:2千522万円)



新しくなった総合事務所

# /会での主な質疑

議案第50 条例の制定について 給与に関する条例の一 般職に属する職員 部を改正する の

の給与の形態などを取りまとめてお も参考にしたのか その数字を参考にしている。 鹿児島県内の民間の給与の 人事委員会でも 50 人以上規模 傾 向

する条例の制定について 及び清掃に関する条例の一部を改 阿久根市廃棄物の処 理

クル品を持ち去る事案が多数報告さ ら出された紙類・空き缶等のリサイ するために制定するものである。 れており、持ち去り等の行動を抑 本条例は再資源化を目的に市民 か

般会計補正予算 平成26年度阿久根市 (第6号

市民環境課

概要について 金返還金の2億5710万円の積算 北薩摩ふるさとづくり基金出資

合計出資金が9億円・県の補助金が 億円の合計10億円であり、 出資割合は25・ 北薩広域事務組合の2市1 71%となる。 阿久根 町の

> 増額について 壁がい 処 理 費の409万8千円

51 費 ・3 %、 化事業に係る収集用バケツ等の購入区、世帯数5236戸の生ごみ堆肥圏 平成27年度に予定している19地 万1457人が対象となる。 市民環境課 人口比率で49 市全体における割合は 9%

## 所管事務調査

を委員全員が確認し、今後、生ごみみの堆肥化が順調に進んでいること化施設を現地調査を実施した。生ご 必要性を認識した。 0 北薩環境管理協同組合の生ごみ堆肥 収 問 題 収集地区を増やしていく ・リサイクルについ て、



生ごみ堆肥化施設の現地調査

# 会での主な質疑

般会計補正予算議案第57号 平成 平成26年度阿 (第6号) 久根 市

5085万9千円の増額補正の内容 について 農業構造改善センター管理費の

発電・芸 実施に伴う工事請負費である。 生可能エネルギー等導入推進事業を 西目地区集会施設の電力消費は 県を通じて環境省の公共 蓄電池及びLED設置工事を 西目地区集会施設に太陽光 施設

答 どの程度か 年間61万4310円、 月平均

問を持つがどうか できればいいが、発電と蓄電、 円が平均である。 5万1193円、 いのに容量的にかなり大きい。 たほうが適当であったのかとの疑 関係を考えると、この施設に設置 1日に1600円程しか 日平均で1683 使 売電 わ

議案第62

号

阿久根市国民健

康

保険 て

条例の一部を改正する条例につい 出産育児一時金の額を、

と隣接しており連絡調整がとりやす は市道阿久根出水線という幹線道路 を導入する場合が対象である。 |数が300人と想定されている。 |区集会施設は国道3号線、 点において再生可能エネルギー この事業は地域の避難所や防 調理室があり避難者の収容可能 施設内は56畳の畳部屋、 大ホー あるい 西目 等 %

額の42万円を維持するために39万円

万4千円に引き上げるも

6千円に引き下げられるため、

支給

産科医療補償掛金3万円

が1

の増額について

所管課

康増進課

いいと判断した。 いうことで、 建物の構造上 ここに設置したほうが も屋根に乗せら れると

所管課 農政課



太陽光発電施設等が設置される西目地区集会施設

39 万 円

から1万4千円引き上げ40万4千円

## 平成26年第4回定例会 議案及び審議結果

番号	内 容	結 果
田 万	台	和木
認定第1号	平成25年度阿久根市歳入歳出決算認定について(一般会計)	認 定(多数)
認定第2号	平成25年度阿久根市歳入歳出決算認定について(国民健康保険特別会計)	認 定(多数)
認定第3号	平成25年度阿久根市歳入歳出決算認定について(簡易水道特別会計)	認 定(全員)
認定第4号	平成25年度阿久根市歳入歳出決算認定について(交通災害共済特別会計)	認 定(全員)
認定第5号	平成25年度阿久根市歳入歳出決算認定について(介護保険特別会計)	認 定(全員)
認定第6号	平成25年度阿久根市歳入歳出決算認定について(後期高齢者医療特別会計)	認 定(全員)
認定第7号	平成25年度阿久根市水道事業会計の決算の認定について	認 定(全員)
議案第49号	鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合の共同処理する事務の変更並びに同組合規約の変更について	可 決(全員)
議案第50号	一般職に属する職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定につ いて	可 決(多数)
議案第51号	阿久根市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部を 改正する条例の制定について	可 決(全員)
議案第52号	阿久根市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定につい て	可 決(全員)
議案第53号	阿久根市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定 について	可 決(全員)
議案第54号	阿久根市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	可 決(全員)
議案第55号	阿久根市簡易水道事業の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 の制定について	可 決(全員)
議案第56号	平成26年度阿久根市一般会計補正予算(第5号)	可 決(全員)
議案第57号	平成26年度阿久根市一般会計補正予算(第6号)	可 決(多数)
議案第58号	平成26年度阿久根市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可 決(多数)
議案第59号	平成26年度阿久根市簡易水道特別会計補正予算(第1号)	可 決(多数)
議案第60号	平成26年度阿久根市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可 決(多数)
議案第61号	市長等の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可 決(多数)
議案第62号	阿久根市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可 決(全員)
議案第63号	平成26年度阿久根市一般会計補正予算(第7号)	可 決(多数)
陳情第12号	県道脇本赤瀬川線槝之浦地区道路改良工事に伴う路線の一部設計変更について	不採択(全員)

## 議決結果 (替否が分かれた案件のみ)

弱八心不(夏日5 万万 1 VC来什VVV																		
		議員名(議席番号順)													議	討		
議案名	出口 徹路	仮屋園一徳	竹原 恵美	石澤 正彰	松元 薫久	牛之濱由美	濵﨑 國治	野畑	大田 重男	牟田	岩﨑健	木下 孝行	鳥飼 光品	山田	中面 幸-	濵之上大成	·····································	論
T + 05 + + 17 + 18 3 15 11 11 16	裕	偲	夫	挈	久	天	石	直	<b>为</b>	子	_	1丁	明	勝	人	<b></b>		
平成25年度阿久根市歳入歳出決算   認定について(一般会計)	<b>•</b>	$\Diamond$	<b>•</b>	<b>♦</b>	<b>•</b>	$\Diamond$	_	認定	反対: 1 賛成:									
平成25年度阿久根市歳入歳出決算 認定について(国民健康保険特別 会計)	$\Diamond$	$\Diamond$	•	$\Diamond$	_	認定	反対: 1 賛成:											
一般職に属する職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制 定について	$\Diamond$	$\Diamond$	•	•	<b>•</b>	$\Diamond$		可決	反対: 1 賛成:									
平成26年度阿久根市一般会計補正 予算(第6号)	$\Diamond$	$\Diamond$	<b>♦</b>	$\Diamond$	_	可決	反対: 1 賛成:											
平成26年度阿久根市国民健康保険 特別会計補正予算(第1号)	$\Diamond$	$\Diamond$	<b>•</b>	$\Diamond$	_	可決	反対: 1 賛成:											
平成26年度阿久根市簡易水道特別 会計補正予算(第1号)	$\Diamond$	$\Diamond$	<b>•</b>	$\Diamond$	-	可決	反対: 1 賛成:											
平成26年度阿久根市介護保険特別 会計補正予算(第2号)	$\Diamond$	$\Diamond$	<b>•</b>	$\Diamond$	_	可決	反対: 1 賛成:											
市長等の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	$\Diamond$	$\Diamond$	<b>♦</b>	<b>♦</b>	<b>♦</b>	$\Diamond$	_	可決	反対: 1 賛成:									
平成26年度阿久根市一般会計補正 予算(第7号)	$\Diamond$	$\Diamond$	<b>♦</b>	<b>♦</b>	<b>♦</b>	$\Diamond$	_	可決	反対: 1 賛成:									

※濵之上大成議員は議長職のため特別多数議決以外の議案については、表決(賛成、反対の意思表示)権は ありません。(表の見方) ◇は賛成、◆は反対

平成26年度一般会計補正(第6号) 補正予算を組んでいる。 取り付ける約5千万円の工事の 目構造改善センターに太陽光発 問題がある。

## 討

論

## 平成25年度

は現地調査を含む4日間にわたり行名で決算特別委員会を開催し、審査監査委員となっている議員を除く14

水道会計などの

-成25年

般会計及び特別会 決算審査を議

は現地調査を含む4日間にわたり

ないました。

以下

のとおりです。 議案に対する討

ずれ

や内容は

論の主な・

診療所は利用者を増やす計画は実現 は約400万円の返納がなされてい は約400万円の返納がなされてい ない。④1件の補助事業委託業務は す設計されている。③業務委託1件 があり、近には、一議員の を業に紹介・委託している。④大川 があり、一議員の がなされている。 の業務委託1件 せず、 円であるが、 が必要であるが基金も無くなった。 行がなされておらず反対する。 このようなことから、適正な予算執 )阿久根駅改修費は約2億 運営に年間約3千700万円 ②市民交流センターの設計 計画通りに運営できて  $\tilde{1}$ 

> $\mathcal{O}$ 0

く感じる決算委員会でありまし

決算特別委員会委員長 仮屋園 一徳議員

あってほしいとの各委員の思いを強 獣対策など、 駅舎の整備、 を含めた市の活性化に繋がる決算で 市街地の活性化、 今後の市民生活福祉の向 センター 新たな事業が実 漁業の振興 有阿

進過程の 得る形で活発な議論が展開され から各担当課に質疑を行 か、 億円以上の予算が適切に使われ 民交流 般会計及び特別会計 各事業の効果は、 5当課に質疑を行い、1問題点などについて 地域支援事業、 い、回答をまた事業推りに使われた 0 %額20 **施され** 害人根 ま

告に合わせる必要が無い。

「額する条例制定であり、

市長公約人事院勧

増額する事、

市長等の期末手当を

職員のボーナスを1年間さかのぼ 般職・特別職の給与条例の改正

切残さず、

条例制定に合わせて5件

に反して増額し、

労使交渉記録も

## い 市政 を

6

竹原

恵美

議員

(5)

松元



の議員が一般質問を行いました。

平成26年第4回定例会では、

6 名

問

Ш

内原発再稼働を容認された理由は

## 市政 间 を

のです。

て質問し、

市長等に説明を求めるも

般質問は、

市の行政全般につい

約して掲載いたします。 なお、 議員ごとに質問と答弁を要

## 【質問者】

1

石澤

正彰

議員

岩﨑 山田 健二 勝 議員 議員

2

3

薫久 徹裕 議員 議員

4

出口

が明確に示され、住民の安全が確保 最優先に責任をもって対処すること 場合でも関係法令に基づき、 準を基に厳格な審査を経て、

安全を 万一の はないとの見解を示されたが。

我が国において新たな規制基

て適合したが安全を保障するもので 長は新たな規制基準について、

原子力規制委員会の田中委員

(質問順

されたものと考える。

市内河川等の整備について

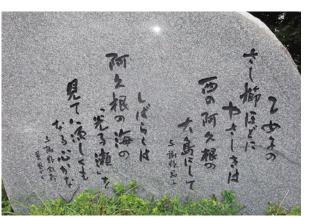
となって整備を進めている。 のための仕組みは。 川等の整備は不可欠であるが、 しないようにかねてから地元と一 安心、 **、ようにかねてから地元と一体大雨等により河川がはんらん** 安全な地域づくりに河 保 全

## 交流人口増加対策について

などを有効に利用できるのでは。 知紀の歌碑、 にある与謝野晶子、 与謝野晶子、鉄幹夫妻の歌碑、歌碑、また、阿久根高校跡地戸柱公園に与謝野鉄幹や八田



正彰 議員 石澤



阿久根高校跡地にある与謝野晶子・鉄幹夫妻の歌碑

ただけるような工夫と努力が必要だ なったご夫妻の歌碑を並べて見てい せっかく阿久根に お越 L

すべ

# 新たな規制基準に適合したものと考える

と思う。

# 問

問

## 向 つなげ させ、

## 今後の公営住宅の整備計画につい て

各団地集会施設の整備する計画 再整備する計画はないか。また、 !辺の整備状況、子育て支援を考 老朽化をしている春畑住宅な 歯はな

しながらできるものから実施に向 地区公民館整備との整合性等を考慮 の整備については、 居環境の整備を行い、 て検討してい 子育て世帯が入居しやすい 種々の法令や各 団地集会施設へ居しやすい住 け



寺山団地集会室でのレクリエーション活動

# 地域づくり活動支援事業の継続につ

ないか。 あるが、 活動支援事業の効果は絶大で 今後も継続していく考えは

業実績や各地区の要望等を勘案しな 27年までとしているが、 がら今後検討したい。 でとしているが、この間の事事業実施期間を平成25年から

課題として交付要綱等の見直しも含 め検討していく。 需用費等の詳細については、 ていただけるよう努力し、 がらより多くの地区・団体に利用し な対応をすることはできないか。 交付要綱等を事前に説明しな 補助金交付要綱について柔軟 食糧費や 今後の



岩﨑 健二 議員

海を臨む笠山観光農園

## べさせるのか 学校給食で阿久根市の米を本当に

志を尊

しながら

か

路を改良し観光の名所にする気はなら観光バスの通行が難しいため、道て市が管理し、途中道路が狭い事か いか。 橋氏が逝去されたが、 田 笠山観光農園を作り育てた高 観光資源とし

の市道は狭く全体的な整備についく。途中、松ケ根から笠山の2キロを尊重しながら方策を検討してい守り育てていくよう、ご遺族の意志 たい。 される。 ていることから多くの観光客が予想に笠山観光農園の紫陽花が紹介され 関係課と協議をし、 来年の西鉄観光のカレンダー 市の観光資源の一つとして 解決を図

 $\blacksquare$ 

市で生産された米をJA鹿児

た米を使用する予定。 阿久根市の生産者が 生 産

ターに納入されるという事だが本当 県学校給食会を経て市学校給食セン 島いずみ、県経済連、パールライス、

も手数料が収ってう。一行し、汗を流さない人たちから4回で4事業所を経由するのは時代に逆 も手数料が取られる。 を増やすとか、子供達に少しでも く提供すると言う考えはないか。 定められた基準を満たした 農家の手取 安



勝



阿久根市議会だより 平成27年2月17日発行

上で安定的な量の確保等ができる

0

## 問 対防 応災 ij 組活 み用 知症

## 研究を行ってみ たい



徹裕

出口

者が安心して過ごせるまちづくり ているが、 若年性認知症についても課題となっ 症のほか、あまり認識されていない 議が東京であり、高齢化による認知 なっている認知症についての国際 どのように考えているのか。 11月には、 認知症の方や、その関係 世界的にも課題 会

組みはできないか。 久根市の防災メールでも、 情報が携帯電話等に提供される。 ておくと徘徊者の特徴や写真などの というメールの配信があり、 大牟田市では、 「愛情ねっと\_ 同じ 登録し

題があったのか、経費的にどのくら いかかるのか、研究を行ってみたい。 メール」は、写真の添付ができない。 運用にあたってどのような問

況は 報などの情報が受けられます。 阿久根市防災・ 交通規制情報、 気象情報、 情報、不審者目撃情、避難勧告等発令状災・防犯メール」で



問い合せ先 情報」をご覧ください。 は阿久根市ホームページの 登録方法や、 市総務課行政係 注意事項について 防災

過ごせるよう、

「認知症予防講演会」

しており、

更に

「地域支え

「認知症サポータ養成講座」

を開

体制に取り組

地域における見守

援センターを中心に安心して地域で

推測している。

市では、

地域包括支

はあるが8分の1にあたる約100 0名の方が認知症を患われていると

00名の高齢者のうち、

程度の違い

阿久根市においては、

約82

郆

## 総額約90 億円のうち、 約18億円である

映されるのか。 業の対象区を19区に拡大するが、 たそれを処分場建設にどのように反 トンの回収を見込んでいるのか。 27年度から生ごみたい肥化 ま 何 事

が必要。 響を与えるのは、 でいる。住民の協力が、 約900トンの回収を見込ん 明らかであり啓発 建設費に影

「阿久根市防災·防犯

取り 冏

松元 少しているにもかかわらず、大量の協力のもと大幅に家庭ごみの量が減 大きな負担となる。 るのは矛盾する。 ごみを必要とする発電施設を建設す 量大作戦により、阿久根市は住民 るバイオマス化発電処理施設を視察 に行っているが、人口減少やごみ減 広域の理事会は、 建設後の維持費も 生ごみによ の

> た白紙である。 施設の方式については現 在 ま

理事長である阿久根市長は大事な役を図っていくと発言されている。副計画の見直しに立ち戻り、施設整備 決する覚悟でいる。 るのであれば、 割があり、住民の日々の協力で、 わない規模の処分場建設が進められ 億円の施設整備の負担金を減らすこ とができる。 に大きな変動がある場合には、 (出水市長) 広域議会の中で渋谷理 阿久根市の実績に見合 我々議会も予算を否 建設前にごみの量 事 18 本

その他の質問 原子力安全協定について 市長としての仕事について





## 問

# 責任を深く自覚している

で報告した。

源を作れなかった分、 平成23年度は増加21%、 された費用は各種のまちづくり施 公約を実行したという意識はあるか。 するための財源としていた。 度は削減2.9%、 ニフェストであった。これまで削減 て 15 る。給与削減は他の公約を実行、平成26年度の予定は削減6.%、平成25年度は削減 行政経験がない中で作ったマ 平成22年度の給与総額を基準 %削 市民の負担で ていたが、 平成 24 年 そ の 財

# 源となっている。

網羅できるものではない。 さんにわかり易く提供していく考え 事業」その他事業が複数挙げられ かれていなかった「標高表示板設置 事業実績の書類にマニフェストに書 いるがどういうことか。 起こった。 東日本大震災はその年の3月に マニフェストは全ての 市長マニフェストによる |選は平成23年 市民の皆 1 もの 月 に を

では市民を守れない、危険度を上げ川内原発の近隣市長として、現時点ないと認識しているとのことだが、

市長マニフェストによる事業実績に

いのか。

る再稼働は待ってほしいと発言しな

稼働はやむなしという判断をさせて市長 現時点では課題があるが、再



竹原 恵美 議員

## いて 実効性がない原発事故避難計画に

津波に注意 Be Careful of Teuron

## 市役所正面玄関横 にある標高表示板

## 議会を傍聴してみませんか。

現段階の避難計画

は

貨実効性が

市議会は、市長と同じく選挙によって選 ばれた議員が、市の予算や施策について話 し合い、決定する大切な場所です。

学校の社会科見学やPTA、各種団体等の研修でも傍聴できます。

- ○本会議はだれでも傍聴できます。
- ○傍聴の際は、傍聴席入口にある受付簿に住 所、氏名を記入してください。
- ○傍聴席の場所は議場裏の階段を上がり、 階になります。

## ☆「生中継」もご利用ください。

本会議開会中は、市のホームページから議 会の様子が生中継で見ることができます。

## ☆録画中継も配信中!

平成20年からの本会議が録画されています。



## 議 うご

12

日

議員定数に関する調

査

特別委員会

5 日 6日  $\Box$ 全員協議会 考える地方議会ネット 議会広報特別委員会 総会及び国会議員との ワーク議長会の中央省 意見交換会 児島県市議長会臨時 の要望活動 規模: 市  $\dot{o}$ 地 域 戦略

肥薩四市議会議員研修 第3回臨時議会

10

日

18日 17 日 議会運営委員会 議会運営委員会事 (福岡県) 務 調

11月

20 日 肥薩おれんじ鉄道活: 道建設促進会

南九州西回り自 全員協議会

動

車

21 日 肥薩おれんじ鉄道に係 要望活動 化議員連盟による中 る意見交換会 央

議会運営委員会 第4回定例会本会議 全員協議会 (一般質問) (28日まで)

27 日

25 日

12月

を

2 日 常任委員会

3 日 出水地区市町議会議1議会運営委員会

長

買と語る会

12か所及び4団体の方々と「議員と市議会では昨年10月15日から市内

260名の方から貴重な御意見をい

語る会」を開催させていただき、約

ただきました。

皆さんからいただいたご意

9 日 19 本会議 全員協議会 産業厚生委員会

ります。「議員と語る会」の主な内員会で検討できるものは検討してお見・ご質問を整理しており、常任委

議をおこなっています。 のタブレット端末の活用について協 現 議会運営委員会では議会で

せていただきます。

容については議会だよりでご報告さ

で開催されたICT(情報通信技術) での活用法を検討してまいります。 セミナーを受講して来ました。 平成26年11月17日に福岡県福岡 今後もペーパーレス化を含む議会 市



で。 お問い合わせは、 議会だより、 議会傍聴に関する 市議会事務局

ま

委 副委員長

原

T E L F A X

九五



北さつま漁協との語る会の様子

発行責任者

議会広報特別委員会 委員 議 長 濵之上 出 大 成

國由薫一恵徹 治美久徳美裕

牛 松 仮 竹 之 屋 寛 元 園 原

(委員

平成27年の幕開け 委員6名による「 議会広報特別委員会を 昨年12月に行われた市 市政2期目のス 「市議会だ 7 寒波

面ゆえ、 祈り申し上げます。 うに、今後も努力してまいります。 開かれた議会を目指すべく、議員手 ました。委員一同、また市議会一同、 討 もどかしさの中、 目の発行となりました。 より」 タートです。 の中でした。 多くの皆様に親しんでいただけるよ 確認作業を重ね作成してまいり の作成開始から丸1年、 「議会だより」を、一人でも 議論の全てを掲載できないとなりました。限られた紙 市民の皆様方のご健勝をお 委員会を開き、 5 口